

方言後拾遺金草鞋五編木曾路巻

真形山流の狂士あつては東都下り伊勢力まゝゝの花はらぬて京上、
 極目えも、春の日の夕陽、縹色に輝き、祥のつれなきふり、今赤色の
 清らさとみ多きおどろきを、編むべくする程の距離もどつかす入
 る。こゝで、此の野山を、たゞ、腰刀を、かゝり、たゞ、かゝりし
 ころ、ちかちかの、里の、野山を、たゞ、かゝり、たゞ、かゝりし
 ころ、ちかちかの、里の、野山を、たゞ、かゝり、たゞ、かゝりし
 ころ、ちかちかの、里の、野山を、たゞ、かゝり、たゞ、かゝりし
 ころ、ちかちかの、里の、野山を、たゞ、かゝり、たゞ、かゝりし
 ころ、ちかちかの、里の、野山を、たゞ、かゝり、たゞ、かゝりし
 ころ、ちかちかの、里の、野山を、たゞ、かゝり、たゞ、かゝりし

道御街車橋上 十返舎一九戯著(日) 飛

此の巻に、
 道御街の、
 車橋上、
 十返舎一九、
 戯著、

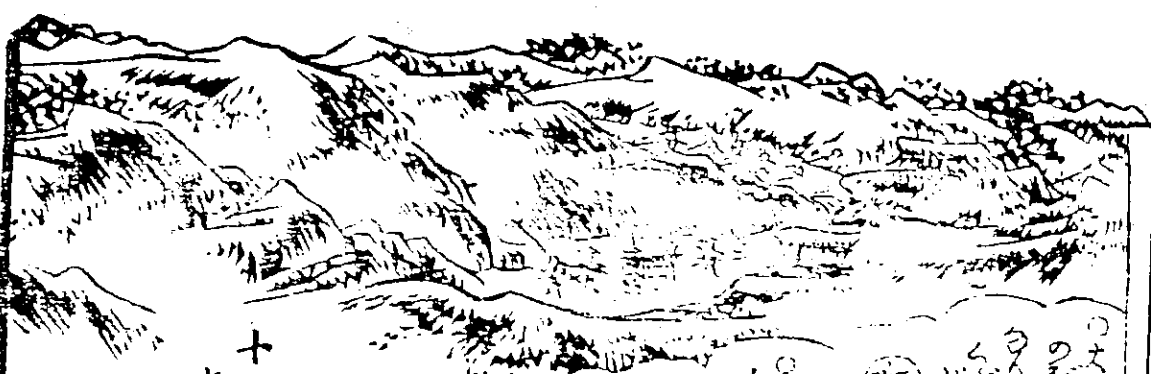


十返舎一九著
 方言修行金草鞋 笑又篇

木曾路之巻の女
 美濃十六宿之部

解約 中山道大津宿
 江戸屋春秋庵主 典書

此の巻に、
 道御街の、
 車橋上、
 十返舎一九、
 戯著、



○大正十三年四月五日(金) 山梨県山梨市 山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校

①

山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校

山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校

山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校

十三番

山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校



○大正十三年四月五日(金) 山梨県山梨市 山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校

①

山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校

山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校

山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校 山梨市立第二中学校

大井



△マツノ権八郎
 ひさこころんち
 五る方目まきあそま
 この十二三のげのた
 あしんくしんま
 よどきゆひあそま
 よどくまひよまは
 板元の上

大井の山景は、遠く山脈の連綿と、近く谷間の静寂と、
 自然の雄偉さと、人間の営みの調和が感じられる。山頂には
 古くからの神社があり、その神域は厳格に守られてきた。
 谷間の村々は、豊かな自然環境の中で発展してきた。山と
 人間の共生の姿が、この大井の風景に色づいている。

大井の山景は、遠く山脈の連綿と、近く谷間の静寂と、
 自然の雄偉さと、人間の営みの調和が感じられる。山頂には
 古くからの神社があり、その神域は厳格に守られてきた。
 谷間の村々は、豊かな自然環境の中で発展してきた。山と
 人間の共生の姿が、この大井の風景に色づいている。

興